



# 宝寿の風

臨時号  
 発行所  
 宝寿院住職  
 田辺信雄  
 TEL 62-5739

早いもので、東日本大震災から10年が経ちますが、その後も熊本地震や西日本集中豪雨、令和元年東日本台風など、大規模な自然災害が相次いで発生しています。加えて、昨年からは新型コロナウイルスによる感染症が発生・蔓延し、人々は、いつ収束するか予想できない不安な日々を過ごしています。改めて自然災害や疫病で亡くなられた方々のご冥福をお祈り致します。

日本人は過去にも、こうした幾多の自然災害や戦乱、疫病などの災厄や困難を経験し、それを乗り越え、今日の経済的豊かさや平和な日本をつくりあげてきました。

こうした厳しい現実や先祖の苦勞に目を向けた時、平穏な生活はいつまでも続くものではなく、誰かから与えられるものでもないということに気付きます。

これからのお寺は、こうした時代的な背景や本来的な役割を自覚し、積極的に地域や社会に貢献するとともに、人々に心の安らぎを与える存在となる必要があると考えています。

また、僧侶は自ら率先して、その先達にならなければならぬと考えています。それは、仏教の求道者に課せられた大きな使命の一つ『菩薩行』であり、宗門開祖の道元禪師がご教示なされた『発願利正』ほつがんりしようちょう（他のために生きる実践行）の教えにかなうものだと堅く信じています。微力ながら生ある限り精進する所存です。

合掌

## 宝寿院寺宝展のお知らせ

当院では、コロナ禍の中での皆さまの心の安らぎの一助になることを願い、お彼岸中の二日間、寺宝展を開催します。

これまで公開したことのない物も含め、秘蔵・収集の宝物を展示いたします。

募参がてら是非お立ち寄りください。

日時 三月二十日（土）午後1時～

二十一日（日）午前10時～

※終了は午後4時

場所 宝寿院本堂

展示品 屏風・掛軸・古文書・仏像等

裏面参照



# 宝寿院寺宝展



楠正成 「千早城の戦い」合戦図屏風 六曲一双



千手観音【推定江戸時代初期 修復像】



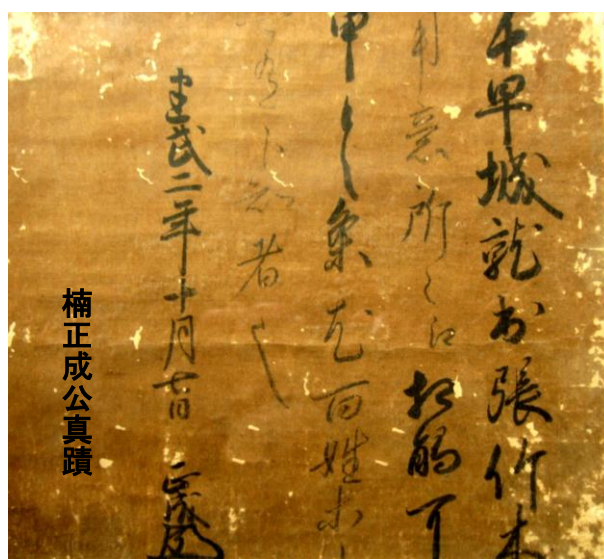
阿弥陀如来【推定：鎌倉・室町時代】



如意輪観音  
【推定：江戸時代中期】



楠 正行像



楠正成公真蹟